

# 1-(4) SDGs未来モデル発信事業

モデル的な取組みを実施している企業等の情報を発信できる動画などのコンテンツを作成し、事例として広く発信・共有することで、地域企業の取組みの誘発・加速を図る。

- ◆ 学生の視点による企業発信コンテンツの作成（10大学等・10社）
- ◆ ライター等による企業発信コンテンツの作成（10社）
- ◆ コンテンツの魅力向上及び情報発信

モデル的な取組みを実施している企業

SDGsに取り組んでいるが発信できていない企業

SDGsにどう取り組んで良いかわからない企業

SDGsの視点で  
学生やプロのライターが  
取組みを発信するコンテンツ  
を作成

発信・共有

**企業の取組みを誘発・加速**

## 参加校

北九州市立大  
(文系・理系)  
九州栄養福祉大(文系)  
九州共立大 (文系)  
九州国際大 (文系)  
九州女子大 (文系)  
産業医科大 (理系)  
西南女学院大 (文系)  
西日本工業大 (理系)  
北九州高専 (理系)

# 1—(5) 地域企業を支援する「SDGs経営サポート」

2020年1月、全国初の取組みとして、市内の複数の金融機関と行政が連携し、ワンストップで地域企業の取組みをサポートする協力体制を整備

## 経営戦略へのSDGs活用に取り組む企業の支援



企業の皆様が抱える  
SDGs経営の課題



SDGsクラブ

会員企業

さまざまな業種

製造業、運輸業、飲食業、  
農林・水産業など・・・

### SDGs経営の課題例



### 様々な金融機関による SDGs経営サポート

国内事業

海外事業

地方  
銀行等

都市  
銀行

銀行

生命保険  
会社

損害保険  
会社

損害保険  
会社

エントリーシートで  
依頼

SDGsクラブ  
事務局  
(市・商工会議所)

ワンストップで  
情報提供

現在、19社  
と協定締結

# 1—(5) 地域企業を支援する「SDGs経営サポート」

## 金融機関

あいおいニッセイ同和損害保険

北九州銀行

住友生命保険

損害保険ジャパン

第一生命保険

東京海上日動火災保険

西日本シティ銀行

日本政策金融公庫

日本生命保険

広島銀行

福岡銀行

福岡ひびき信用金庫

みずほ銀行

三井住友海上火災保険

三井住友銀行

三井住友信託銀行

三井住友ファイナンス&リース

三菱UFJ銀行

明治安田生命保険

※五十音順

# 1-(5) SDGs経営サポートによるマッチング創出

## 2021年7月、ビジネスマッチングの成功事例を初創出

### ● 依頼者

(株)EVモーターズ・ジャパン (北九州市若松区)

【主な事業】バス・物流車・三輪バイクなど、商用EVの開発・販売等

### ● サポート金融機関

東京海上日動火災保険(株) 北九州支店

### <マッチングの概要>

自動車の販売代理店「車検のコバック (Win cube(株) 北九州市小倉南区)」

とのマッチングにより販売代理店契約を結び、EV三輪バイクの販売体制を構築



# 2 プラットフォームの形成 ~北九州SDGsクラブ~

有識者

北九州市SDGs協議会

## 北九州SDGsクラブ

会員間のパートナーシップ(マッチング)



会員数1,766 (2022.1)

- 企業：816
- 団体：228
- 学校：244
- 個人：478

会員の連携

## プロジェクトチーム

知見の共有及び取組の具体化に向けたプロジェクトの実行



助言



金融機関との連携

## SDGs経営サポート



# 2-1(1) 地域課題の解決に向けた「プロジェクトチーム」

## 課題解決の「北九州モデル」を創出・発信

### 北九州のまちを美しく！プロジェクト

提案者：日本たばこ産業

携帯等のアプリを活用し、清掃活動の成果を地図上で「見える化」する。市内の清掃活動を行う様々な団体を巻き込み、美しいまち北九州を目指す。



### 北九州みらいキッズプロジェクト 「出張こども大工」

提案者：大英産業

「住宅端材の廃棄量削減」と高齢大工や障害者の働きがいの創出、子どもの学びの提供を行い、ダイバーシティに富む街を目指す。



### 紙の循環から始める地域共創プロジェクト 「KAMIKURU」

提案者：「紙の循環から始める地域共創プロジェクト」推進フォーラム【エプソン】

使用済みの紙を再生にする「ペーパーラボ」の共同利用による資源循環の実証。分別や再生加工等、障害者福祉事業者が参画することで障害者の雇用機会の創出と職域拡大を目指す。



### 教育コンテンツ「Rethink YAWATA」

提案者：JTB

八幡の観光コンテンツを地元の学生と発掘し、観光商品として発信。

### 地域防災力向上のためのアクションプラン

提案者：明治学園高等学校

防災意識の向上のため、高校が主体となり被災地巡検・シンポ・小学生向け防災授業などを実施。

### 企業・事業所対抗「ウォーキング大会」

提案者：日本生命相互会社

健康寿命を延ばすため、携帯アプリを活用し、企業対抗バーチャル運動会を実施。

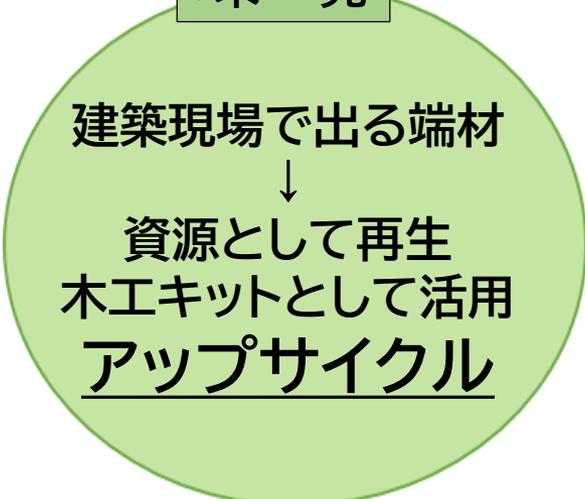
### 学びのスクランブル交差点

提案者：永末 康介（北九州市立大学基盤教育センター）

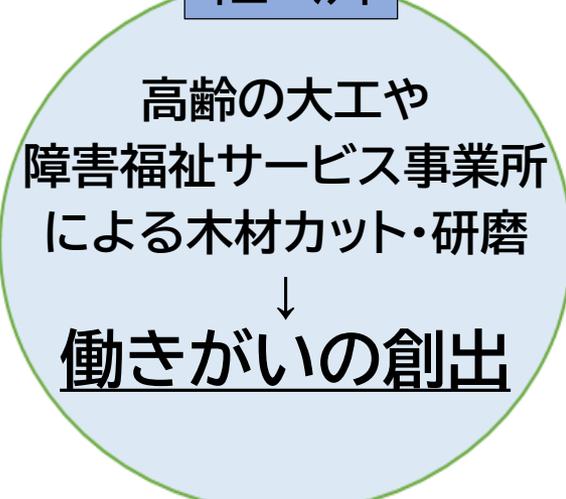
「学び」の支援を行い「高・大・産」の接続を推進することで地方創生の実現を目指す。

## プロジェクトの目的

### 環境



### 経済



### 社会



目標	住宅端材の廃棄量 年間1,500kg削減	桑の実工房で作業する 障害のある人の工賃額 5%UP	園児参加人数 年間200名

# 2-1) 北九州みらいキッズプロジェクト「出張こども大工」

## 建設現場



大英産業の住宅新築で排出される、年間約300 トンの木材ゴミ(端材)

## 工務店



端材を活用した木工キット製作のため、高齢の大工が端材を加工

## 桑の実工房

(障害福祉サービス事業所)



大工が加工した端材を障害のある人が研磨し仕上げ

## 市内の幼稚園



大工と大学生が幼稚園に出向き、園児と一緒に椅子を制作



世界に一つだけの園児オリジナル椅子が完成!

出来上がった木工キットを使用して...

# 3 持続可能な社会を創る担い手の育成(小中学生)

## ◆北九州市教育大綱に明記(2019~2023年)

→「SDGsの視点を踏まえたシビックプライドの醸成」

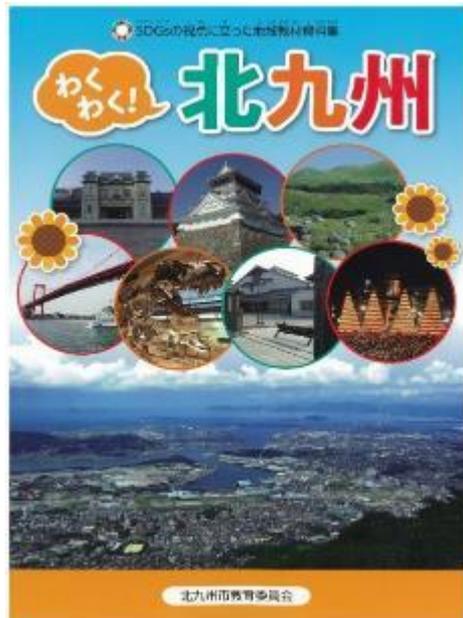
## ◆市立の小中高校・特別支援学校から「SDGs推進校」を指定

## ◆SDGs副教材の活用

→小3年生全員配布 「わくわく!北九州」(2020年度~) ※6年生まで使用

→中1年生全員配布 「KITAKYUSHU SDGs Action」(2021年度~)

※3年生まで使用



小学生用



中学生用

- SDGsの視点(環境、国際理解、人権、キャリア等)を踏まえ、地域の特色や課題をとらえた教育。
- 主体的・協働的に学び、行動するための資質能力の育成。

- ➡ 自分事として課題を捉える力
- ➡ コミュニケーション力
- ➡ 進んで参加する態度
- ➡ 多面的・多角的
- 総合的な思考 など

# 3 持続可能な社会を創る担い手の育成(高等学校)

## 課題に気づき、解決に向けた行動をできる人財を育成

### 学習指導要領の改訂

2022年度～ 年次ごとに段階的に実施

「総合的な学習の時間」

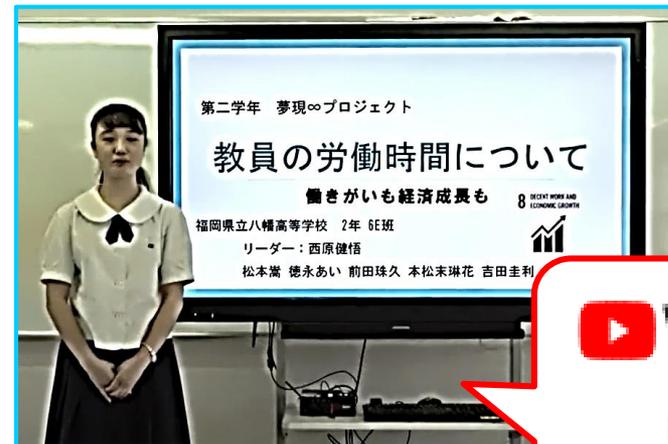
⇒「**総合的な探究の時間**」

(2019年4月1日以降入学の生徒に適用)

- ◆ 未来社会を切り拓くための  
資質・能力を一層確実に育成
- ◆ 知識の理解の質を高め、  
確かな学力を育成
- ◆ 大学入学者選抜試験の一体的  
改革の中で実施される改訂

### 高校生SDGs選手権大会

地域課題等に関心を持ち、解決策を考える  
探究学習での成果を発表するコンテスト大会



YouTube<sup>JP</sup>

にて配信中

## 北九州市域の高校

(公立私立計41校中)の約半数が

SDGsをテーマとした「総合的な探究の時間」  
の授業に取り組む・取り組もうとしている